

第 I 部 第 3 回広島県合同輸血療法委員会
(平成25年 7 月27日開催)

第 I 部 広島県合同輸血療法委員会の開催について

1 概要

血液製剤は、善意の献血を原料とするため資源として限られていることと、その適正使用が輸血療法の有効性に大きく寄与することから、常に最新の知見に基づいた適正な使用を推進する必要がある。

このため、広島県では、各医療機関内に設置されている輸血療法委員会が相互に情報交換を図ること等により、県内における輸血療法の標準化を図り更なる適正使用を推進することを目的として、平成23年度に広島県合同輸血療法委員会を設置し、3年目となる今年度も次のとおり第3回会議を開催した。

2 開催結果

(1) 平成24年度事業の報告及び平成25年度事業の検討

昨年度の事業内容及び今年度の事業計画について、協議し了承を得た。

また、昨年度に引き続き、平成25年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業（厚生労働省）に企画提案を行い、採択された場合の活動方針について協議し合意を得た。

昨年度の活動報告により、次の点が示された。

今後の課題	
	① 輸血療法委員会未設置の医療機関における輸血療法委員会の設置の促進 ② 緊急時の輸血に対応する院内体制の整備 ③ 危機的出血への対応ガイドラインの院内周知
合同輸血療法委員会による具体的方策の提示が必要	
	血液製剤の廃棄を減少させるための方策の検討
今後の取組み	
	○ アンケート調査の継続 ○ 研修会の継続開催 ○ 医療機関の訪問相談事業

(2) 特別講演

第3回の委員会の開催に当たり、広島大学大学院医歯薬保健学研究院 疫学・疾病制御学 田中純子教授による「輸血用血液の安全性向上への変遷」と題した講演を行った。

(3) その他医療機関からの状況報告及び意見交換

各医療機関の出席委員から、輸血療法委員会の活動状況及び各医療機関での血液製剤の使用量把握にかかる問題点等について意見交換を行った。また、前年度の訪問相談事業実施医療機関から、訪問後に改善された内容等の報告があった。

<開催概要>

1 日 時

平成25年7月27日（土曜日） 15時～17時

2 場 所

KKRホテル広島

（広島市中区東白島町19-65）

3 主 催

広島県，広島県赤十字血液センター

4 議 題

(1) 平成24年度事業の報告

（委員会，研修会及び輸血療法に関するアンケート調査）

(2) 平成25年度事業の検討

(3) 特別講演

「輸血用血液の安全性向上への変遷」

（広島大学大学院医歯薬保健学研究院 疫学・疾病制御学 田中純子教授）

(4) 各医療機関の状況報告及び意見交換

(5) その他

5 資 料

資料1-1 平成24年度事業実績報告

資料1-2 「輸血療法に関するアンケート」調査報告

資料2-1 平成25年度事業計画案

資料2-2 輸血療法に関する調査 *Hiroshima2012*

資料3 輸血療法に関する出張視察チェックリスト

資料4 平成25年度 血液製剤使用適正化方策調査研究事業 研究計画書